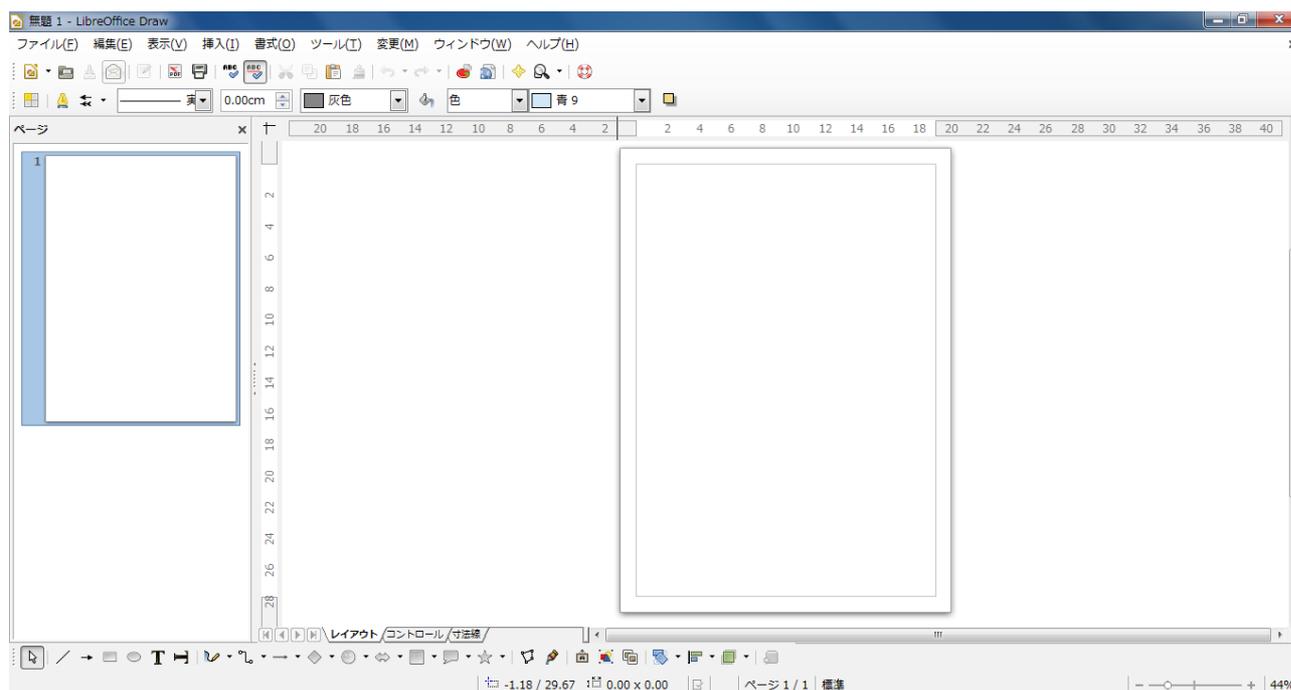


## 図面描画 (Draw)



単なるお絵かきソフトではありません。  
図面作成に使う CAD ソフトと同じファイル形式を扱えるので連携ができ、Draw 自体も簡易 CAD として使用できます。

更に 3DCD（三次元コンピュータグラフィックス）ソフトとの連携も得意です。  
高機能 3DCG ソフトの【Blender】や【InkSpace】などと連携させるときは、Draw で作成したものを  
それらが読み込める【SVG】ファイルなどとしてエクスポートします。

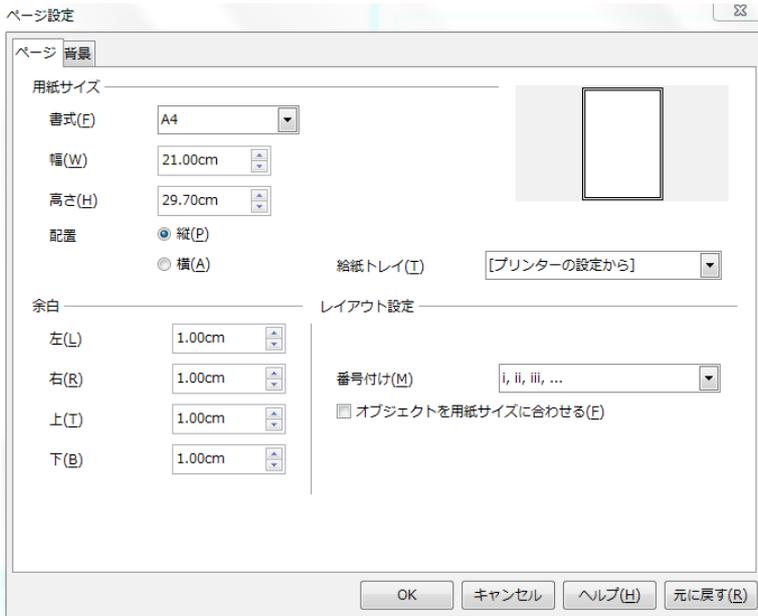
ただし上記の作業を行うためには CAD や 3DCG の解説も必要になるので次回に譲ることとし、  
ここでは Draw だけでできるパンフレットの作成を行います。

### パンフレット作成手順

- 0 デザインや構成の決定
- 1 パンフレットサイズの設定
- 2 テキストボックスのレイアウト
- 3 画像のレイアウト
- 4 テキストなどの装飾

デザインや構成を考えることは、センスや好み絡むので解説はなしということで、  
0（ゼロ番）にしています。

1 のサイズ設定は【書式】 ⇒ 【ページ】 で出てくるページ設定のダイアログで行います。

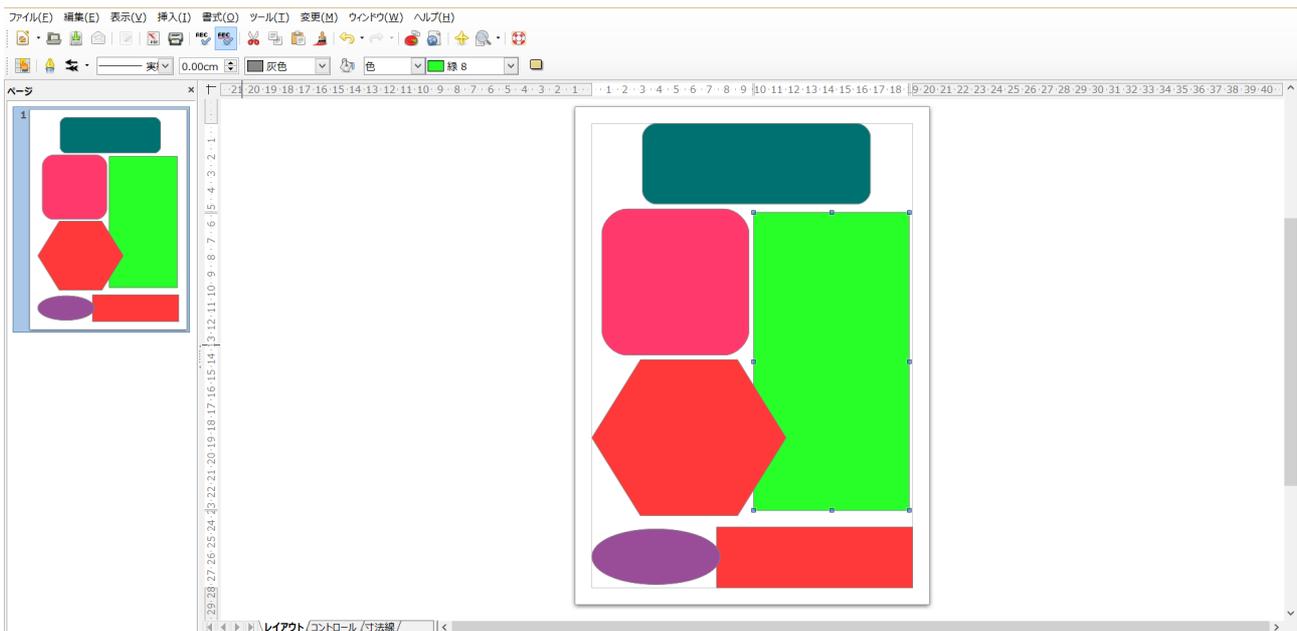


通常は用紙サイズの  
【書式】で選択すれば  
よいでしょう。

余白は0【ゼロ】にもなりますが  
印刷業者へ依頼する場合は  
各余白が3mmないと、裁断時に  
印刷部分を切り取られて  
しまいます  
その分用紙を指定した後で  
幅と高さに裁断分の6mmを  
足しておかなければなりません。

ふちなし印刷が可能なプリンタで  
プリントする場合は、3mmの余白と  
6mmの加算は必要ありません。

Draw では、テキストやイメージが入るところに、色別のシェイプを配置してレイアウトを決定し、  
あとから実際に使うイメージなどと差し替えしてゆきます。



シェイプは下図の図形描画ツールバー左から11番目と12番目で形を指定したあと、  
線と塗りつぶしで色を決定します。  
これらのツールバーが表示されていなければ、【表示】⇒【ツールバー】から選択し  
チェックを入れます。



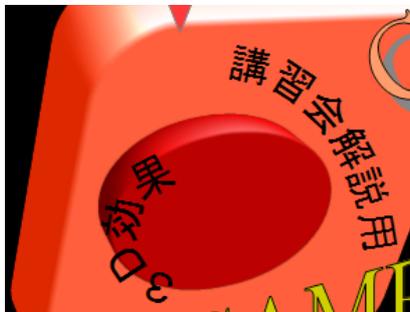


配置を決定するとき便利なのが  
グリッド線です。

何もないところを右クリックすると  
出てくるメニューから【グリッド線】⇒  
【グリッド線を表示】を選択してください。

【グリッド線を前方へ】を選択したほうが  
見やすいかもしれません。

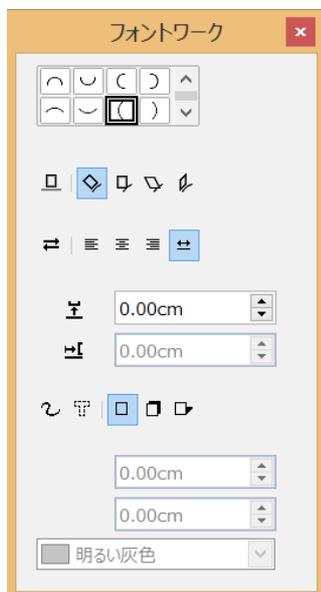
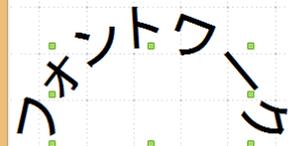
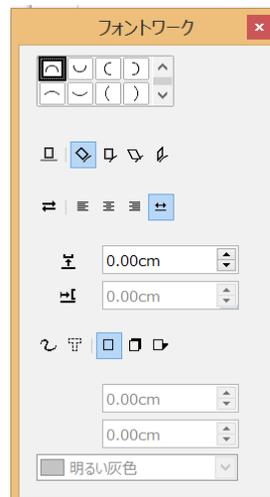
テキストは図形描画ツールバー **【T】** をクリックすると入力できる状態になります。



左図のようにテキストを変形する時は、フォントワークを使います。  
右図のように入力したフォントを選択し、カーソルが十文字  
になる位置で右クリックします。  
右クリックメニューにある  
【フォントワーク】を選択。  
(囲み線のあたりで十文字  
になります。)



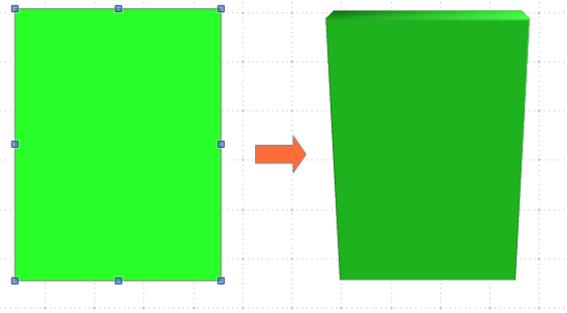
上半円を選択 →



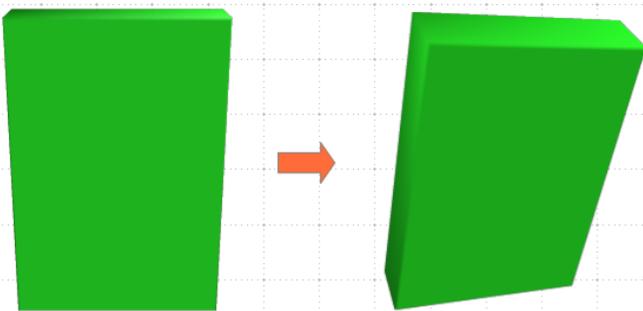
← 左円弧を選択



シェイプに 3 D 効果を持たせるには、



シェイプ上の右クリックメニュー  
【変換】⇒【立体に変換】を選択します。



更に立体化したシェイプをダブルクリック  
すると、カーソルが円形に変化します。  
ドラッグすると、角度（視点）が変わります。

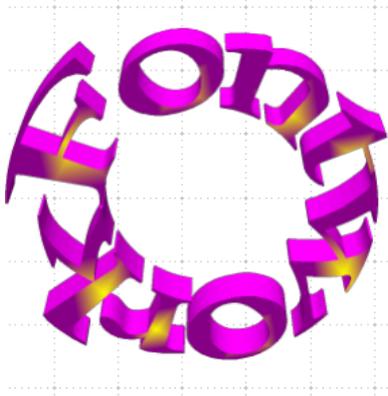


フォントワークには雛形（フォントワークギャラリー）も  
あるので、それを利用してみました。

図形描画ツールバーの右から 7 番目をクリックします。

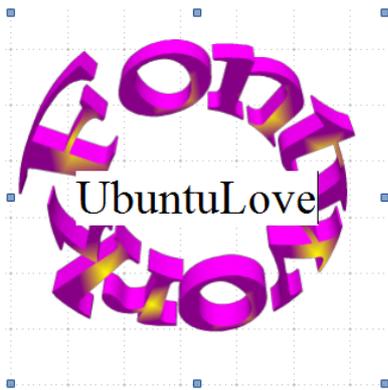
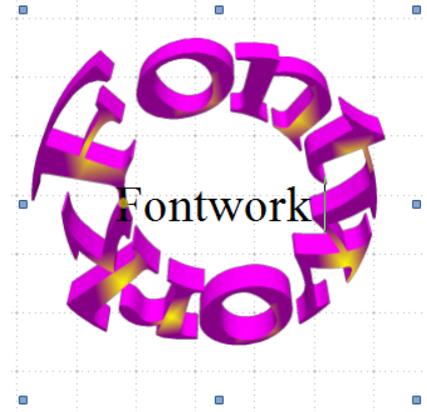


使用したい雛形を選択します。



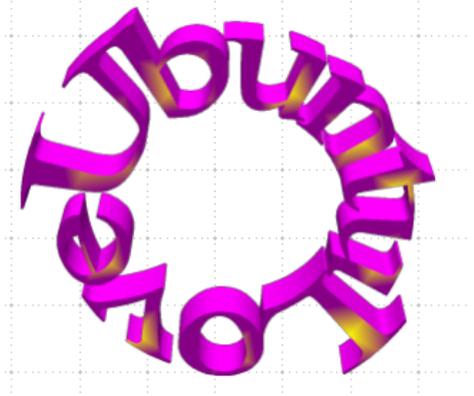
← ワークスペースに  
表示されます。

ダブルクリックすると →  
テキストが表示されます。



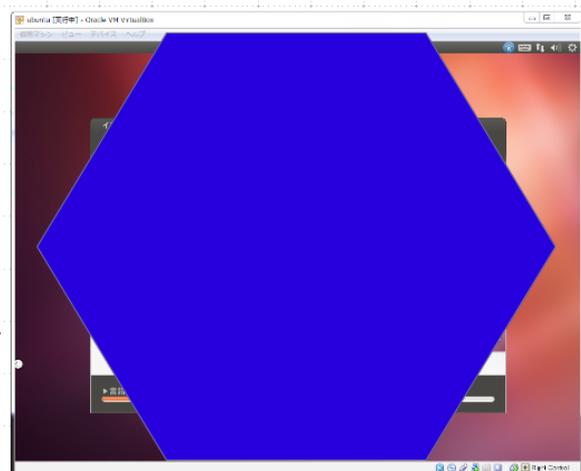
←テキストを編集します。

完成 →



左図の写真は以下のような作業で加工します。

写真を挿入。  
基本シェープから六角形を選択し、  
写真の上に重ねます。





Shift キーを使って、六角形シェイプと写真の両方を選択したあと、右クリックメニューの【シェープ】→【一部を切り取る】を選択した結果が左図です。



右クリックメニューの変換から立体化してみました。

プリンタで印刷できますが、枚数が多い場合は印刷業者に依頼することもあるでしょう。最近ではEPS より PDF での入稿が多くなってきているようです。

ファイル⇒【PDF としてエクスポート】する際は、全般タブで以下のように設定します。

全般 標準フォントを埋め込むにチェック

画質 JPEG 圧縮からロスレス圧縮に変更